

江戸のメディア王 葛屋重三郎が見いだした 曲亭馬琴 江戸時代屈指の長編作家

表紙：歌川国芳画「八犬伝忠勇揃」(紀伊国屋三谷家コレクション、千代田区教育委員会寄託) をもとに作成

Contents — 今号の主な内容 —

4 低所得世帯に対する価格高騰特別支援給付金(追加分) 6 高額介護合算療養費の申請をお忘れなく 12 オリンピック選手とスポーツ体験!スポーツミライチャレンジ

江戸のメディア王「葛屋重三郎」が見いだした

江戸時代屈指の長編作家

曲亭馬琴

江戸時代は250年以上続き、さまざまな文化が発展。現在大河ドラマでも話題の葛屋重三郎の生きた時代は、町人を中心に歌舞伎、浮世絵、そして出版と数多くの文化が育まれました。版元として多くの作家を見いだしたのが葛屋重。現在の九段北や外神田に居を構えた曲亭馬琴（滝沢馬琴）もその一人でした。

葛屋重三郎とは何者か

後に「江戸のメディア王」とも呼ばれる葛屋重三郎（通称「葛屋重」）は、現在という出版社（版元）を営み、数多くの洒落本（主に遊所での遊びについて書かれたもので、話を楽しむだけでなく、実用的な遊び方指南や一種のガイド本として読まれたもの）、黄表紙（古典をもじり、洒落などを交えて風俗・世相を漫画的に描きつづったもの）、浮世絵などを企画・制作・販売しました。

1750年に吉原で生を受け、幼いころに両親が離婚し、喜多川氏の養子となりました。「葛屋」は喜多川氏の屋号です。

1773年に吉原（当時は新吉原／現・台



細見（ガイドブック）としての実用性は乏しかったが、豪華な装丁で遊女などには人気だった
（『一目千本』国文学研究資料館所蔵）

※株仲間

当初は同業の間屋による集団で、株式所有で構成員と認められた。享保の改革では冥加金（上納金）を納める代わりに販売権独占が与えられた。意次の時代は積極的に公認され、幕府の現金収入増と商人統制に重要な役割を果たした。



葛飾北斎が描いた耕書堂。残念ながら葛屋重三郎没後のものである
（葛飾北斎『画本東都遊3巻』国立国会図書館デジタルコレクション）



娼妓と将棋をかけた京伝の洒落本。風俗を乱すとして罰せられた
（山東京伝『手段話物娼妓綱籠』国文学研究資料館所蔵）



写楽は役者の特徴を誇張して描き、表情やポーズもそれまでにないユニークなものであった
（東洲斎写楽「三代目大谷鬼次の江戸兵衛」メトロポリタン美術館オープンアクセス）



歌麿は一時期葛屋重の専属だったが、後に他の版元からも出すようになる。同じような出来にはなっておらず、版元によるプロデュースがいかに関与かが分かる
（喜多川歌麿「寛政三美人」メトロポリタン美術館オープンアクセス）

東区）で書店「書肆耕書堂」を構えて小売りを始め、1774年に板株（本を刷る板木を所有し出版できる権利）を取得します。「書肆」というのは本を出版し、売る店のことで、当時は本屋仲間という株仲間※の構成員でなければ本を出版することができませんでした。小売りから版元となった葛屋重は、同年、初の刊行物『一目千本』を発行しました。これは遊女の評判を木蓮やワサビなどの挿し花に例えて紹介するという一風変わった評判記でした。

1777年には書肆として独立し、数多くの戯作（洒落本などの読み物の総称）や狂歌本を刊行しました。

江戸書肆街の中心地「日本橋通油町」

吉原で版元としての地盤を固めた葛屋

築いた財産が半減の危機 松平定信の出版統制

18世紀後半の江戸文化の隆盛の背景には、当時の世相が関連しています。老中田沼意次は、吉宗時代の増税路線を転換し、商業を盛んにすることで財政を立て直そうとしました。株仲間を奨励するなど、商人から運上金を取り立てることで広く薄く課税をしたのもその一つです。江戸の町では貨幣経済が発展して豊かになり、商人を中

心とした町人文化が発展します。江戸時代は庶民の識字率も高く、貸本屋で安価に本を借りられたため読書は人気の娯楽でした。しかし、天明の大飢饉（1782年～1788年）などの影響で幕府が再び財政難に陥ると、次に実権を握った松平定信が吉宗の享保の改革をモデルに寛政の改革を行います。比較的自由であった出版業は厳しく取り締まられるようになり、1790年に出版統制令が出ると、翌年には山東京伝の洒落本が風俗を乱したとして罰せられ、葛屋重もその著書を出版した罪で過料の処罰を受けました。過料の金額は「葛屋重の財産の半分」ともいわれています（諸説あり）。

くじけない葛屋 美人画と役者絵

その後の葛屋重は、錦絵に目を向けます。喜多川歌麿の美人画と謎の浮世絵師、東洲斎写楽の役者絵です。それぞれ市中で大変な人気を博したものの、出版業界は冬の時代となり、さまざまな活路を見いだした葛屋重も不採算事業の売却など事業の立て直しを余儀なくされるのでした。

馬琴年表	
1767(明和4)年	松平信成の用人、滝沢興義の五男として生まれる
1790(寛政2)年	山東京伝に入門(弟子ではない)
1791(寛政3)年	京伝門人大栄山人名義で『尽用而二分狂言』を刊行。手鎖50日の刑を受けた山東京伝に代わりいくつかの黄表紙を代作
1792(寛政4)年	京伝を仲介として蔦谷重三郎の書肆耕書堂の手代となる
1796(寛政8)年	耕書堂から初の読本『高尾船字文』を刊行
1807(文化4)年	読本『椿説弓張月』刊行(～1811年)
1814(文化11)年	読本『南総里見八犬伝』刊行(～1842年)
1816(文化13)年	山東京伝没
1833(天保4)年	右目の視力が不調となる
1839(天保10)年	視力が急激に衰える
1840(天保11)年	視力を失う。以降は息子の嫁の路が代筆
1848(嘉永元)年	81年の生涯を閉じる

区内に身を置いた 読本作家 曲亭馬琴

蔦重が育てた作家の一人が『南総里見八犬伝』を書いたことで知られている曲亭馬琴です。

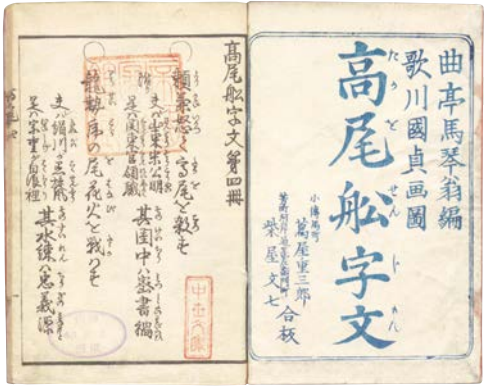
馬琴は、1793年から1836年まで区内に居を構え、執筆活動を行っていました。蔦重と親交のあった山東京伝に弟子入りを志願したものの、初めは断られます。後に親しく出入りすることを許され、1791年には当時流行していた壬生狂言を題材に、黄表紙『**尽用而二分狂言**』を刊行し、戯作者として出発しました。

しかし、前述のとおりこの頃は出版物冬の時代。この年、山東京伝の洒落本が風俗を乱したとして罰せられ、京伝は戯作を控えることとなりました。馬琴は、1792年に刊行された京伝の黄表紙『**実語教幼稚講釈**』の代作(本人に代わって作品を作ること)を手掛けて江戸の書肆に知られ、頭角を現していきます。

同年には、蔦重に見込まれ、手代(番頭と丁稚の間の職で商店で主に接客に当た



馬琴は当初、『京伝門人大栄山人』の名で刊行していた
(京伝門人大栄山人『**尽用而二分狂言** 2巻』国立国会図書館デジタルコレクション)



発行元として蔦屋重三郎の名が記載されている
(曲亭馬琴『**高尾船字文**』国立国会図書館デジタルコレクション)

り、経理や営業なども行う)として雇われることになりました。

1793年には、蔦重や京伝に勧められ、元飯田町中坂(現・九段北二丁目)世継稲荷(現 築土神社)下の履物商の婿となります。しかし、履物商売には一切興味を示さず、手習いを教えたり、長屋の家守(大家)をしたりして生計を立て、書を学びながら漸本・黄表紙の執筆を続けました。義母が亡くなると履物商をやめてしまい、1796年から本格的な創作活動を始めます。

馬琴の活躍と 蔦重の死

1796年に蔦重の耕書堂から刊行された読本『**高尾船字文**』は馬琴の出世作となりました。しかし蔦重は体調を崩し、翌年1797年に47歳で没します。馬琴は『近世物の本江戸作者部類』で、蔦重の死因は脚気と伝えています。脚気の原因はビタミンB1不足。「江戸わづらい」ともいわれたこの

病は、都市部で白米中心の食生活になったことが要因とされています。一汁一菜が基本の食事で白米に偏った食生活がビタミンB1不足の原因になってしまったのでしょう。ちなみに明治時代には全国的に白米食が広がり、脚気は国民病になっていきます。

口論をしながら共同制作 馬琴と葛飾北斎

1807年から刊行した『**椿説弓張月**』では「富嶽三十六景」などで有名な葛飾北斎が挿絵を描きました。北斎は馬琴の家に一時居候していたこともあり、多くの作品を作りましたが、挿絵の内容で口論も絶えなかったといえます。読本の挿絵は従来とは異なり、複雑な内容を表現する適切な場面描写が求められたため、作者が下絵のイメージを描き、絵師がその下絵どおりに描くのが一般的でした。しかし、北斎は下絵どおりには描かず、アレンジしてしまうこともあったといえます。馬琴は、北斎が素直に描かないので、あらかじめ左右の人物を逆にした下絵を渡したこともあったとか。口論をしながらも多くの作品を残した二人ですが、後年では確執があったといわれています。お互い優れた芸術家だからこそぶつかり合ってしまったのかもしれない。



北斎の技で描き込み細かく描写されている
(曲亭馬琴『**椿説弓張月**』国立国会図書館デジタルコレクション)

馬琴最後の超大作 南総里見八犬伝

馬琴の作品の中で最も有名なものといえ、『**南総里見八犬伝**』。同作は全98巻、106冊の長編読本で、1814年の刊行から1842年までの28年の月日をかけて完成させた大作です。5巻で1輯(しゅう)を基本としていましたが、全体の半数以上を第9輯が占めるという異様な構成になっています。

これは、馬琴が陰陽道の陽の極数である9にこだわったものといわれています(一部上下巻で構成されているため、巻数と冊数は合わなくなっています)。物語は「回」に区切られ、上下回に分かれることもありませんが、なんと第180回は5分割されています。執筆は長期にわたり、馬琴の視力が徐々に衰え、1840年には本人による執筆が不可能になったといえます。以降は息

子の嫁の路が馬琴の口述を筆記しました。八犬伝以後も路を筆記者として執筆を続けましたが、作品の完結を見ないまま、81年の生涯を終えました。



第1巻最初の挿絵。28年のうちに絵師だけでなく、版元も何度も替わっている
(曲亭馬琴『**南総里見八犬伝**第1集巻1』国立国会図書館デジタルコレクション)

区内で馬琴の史跡を見る



滝沢馬琴宅跡の井戸(都指定旧跡) (九段北1-5-7)

1793年に婿入り後は元飯田町中坂に住み、居宅跡には井戸枠が設置されています。馬琴が硯に水を注いで筆を洗ったとされ、「硯の井戸」と呼ばれています。



滝沢馬琴住居跡 (外神田3-5)

1824年に元飯田町中坂から息子の住む外神田に身を移し、1836年に四谷信濃坂(現・新宿区信濃町)に転居するまでの12年間ここで暮らしました。

書肆街と神田神保町

書店街といえば神田神保町。しかし、江戸時代は書肆街といえば日本橋界隈で、当時の神田神保町には武家屋敷が立ち並んでいました。明治時代になって武家屋敷がなくなり、周辺に法律学校ができると本の需要が高まり、神田神保町は書店街として発展していきます。現在では、それぞれの書店が独自色を出し、多くのファンでにぎわいを見せています。秋には古本まつりやブックフェスティバルなどで大盛況です。



古本まつりとブックフェスティバルの様子

低所得世帯に対する価格高騰 特別支援給付金(追加分)

令和6年度の住民税が非課税となる世帯に給付金を支給します。区で支給要件を確認できた世帯には、案内書類を2月上旬から順次発送します。手続きが必要な方は期限までに手続きを行ってください。詳しくは区のHPまたは直接問合せ先へ。



	令和6年度千代田区 低所得世帯価格高騰 特別支援給付金 (追加分)	令和6年度千代田区 低所得者子育て世帯 こども加算給付金 (追加分)
対象世帯	令和6年12月13日に本区に住民登録があり、世帯全員の令和6年度住民税が非課税となる世帯	令和6年度千代田区低所得世帯価格高騰特別支援給付金(追加分)の支給対象世帯で、かつ18歳以下(平成18年4月2日～令和6年12月13日までに出生)の児童を扶養する世帯
支給金額	1世帯あたり3万円	扶養している18歳以下の児童1人あたり2万円
支給方法	指定の口座に振り込み	
申込方法	確認書または申請書を令和7年4月30日(水)までに返送 ※区のポータルサイトでも申請可	
問合せ	価格高騰特別支援給付金支給担当 ☎03-5211-4231	低所得者子育て世帯こども加算給付金支給担当 ☎03-5211-4233

参加者募集 1分でできる 千代田区斉防災訓練(シェイクアウト訓練)

大震災の教訓を忘れず、地震発災時の「自助」の大切さを啓発するため、シェイクアウト訓練を行います。誰でも参加できる1分間の訓練です。家庭や学校、職場などで行い、日頃の防災対策を再点検しましょう。

とき 3月11日(火)10時

訓練方法 事前に参加登録し、訓練当日の10時に震度6強の地震が発生と想定して「3つの安全確保行動」を約1分間行う

参加登録方法 3月7日(金)までに千代田区シェイクアウト訓練登録ページから登録

※詳しくはチラシ(出張所などで配布)や区のHPを参照

問合せ 災害対策・危機管理課
☎03-5211-4187

Ｊアラートの 全国二斉情報伝達試験を行います

地震、津波や武力攻撃などに備え、防災行政無線を使用した情報伝達試験を行います。戸別受信機と防災ラジオ(一部対象者に配付)のほか、安全・安心メールやLINEなどでも送信します。Ｊアラートのサイレンは放送しません。

とき 2月12日(水)11時ごろ

放送内容 「これは、Ｊアラートのテストです」(3回繰り返し)「こちらは、防災千代田です」

※最初と最後にチャイムが鳴る

問合せ 災害対策・危機管理課
災害対策推進係
☎03-5211-4187



いざというときの行動を区のHPでご確認ください





まず低く
DROP!

顔を守り
COVER!

動かない
HOLD ON!



2025
2
5



区政インフォメーション

City Information

ご意見をお聞かせください

■第三次健康千代田21(素案)

健康千代田21は、区民の生活習慣病を予防し健康増進を図るための計画です。現行の第二次健康千代田21の計画期間が令和6年度で終了するため、令和7年度から令和18年度までを計画期間とした「第三次健康千代田21」を新たに策定します。

閲覧場所 区のHP、情報コーナー(区役所2階)、出張所、問合せ先

提出方法 2月19日(水)までに氏名(任意)、区との関係(在住・在勤・在学・その他)、意見を記入のうえ、HP、郵送、ファクス、Eメールまたは直接問合せ先へ

※電話・口頭での意見提出は不可

問合せ 地域保健課健康企画係(千代田保健所2階) ☎03-5211-8163
FAX03-5211-8190
✉chiikihoken@city.chiyoda.lg.jp
〒102-0073九段北1-2-14



都市計画案の縦覧を行います

次の都市計画案の縦覧を行います。ご意見のある区民や利害関係人は、縦覧期間中、意見書を提出することができます。

都市計画案の種類・名称

①神田佐久間町地区地区計画の変更

②秋葉原駅前東地区高度利用地区の変更

③秋葉原駅前東地区第一種市街地再開発事業の決定

④大手町・丸の内・有楽町地区地区計画の変更

⑤都市再生特別地区の変更

⑥東京都市計画道路幹線街路補助線街路第55号線の変更

⑦東京都市計画用途地域の変更(⑥に関わる一部地域の変更)

縦覧・意見書の提出期間 ①②③2月7日(金)～2月21日(金)④⑤⑥⑦2月19日(水)～3月5日(水)
※閉庁日を除く

縦覧場所 景観・都市計画課(区役所5階)、⑤⑦は(都)都市整備局都市計画課(都庁第二本庁舎12階)でも可

提出先(宛名) ①②③⑥千代田区長、④⑤東京圏国家戦略特別区域会議、⑦東京都知事

締切り ①②③＝2月21日(金)(郵送〈消印有効〉、ファクス・Eメール・持参〈17時必着〉)、④⑥＝3月5日(水)(郵送〈消印有効〉、ファクス・Eメール・持参〈17時必着〉)、⑤⑦＝3月5日(水)(郵送〈消印有効〉、持参〈17時必着〉、HP内専用フォーム)

提出方法 都市計画案の種類・名称、氏名、住所、所属(区内在勤・在学者は勤務先・学校の名称、法人その他の団体は法人・団体名、代表者名、区内に事務所を有する方は事業所の名称)、電話番号、意見を記入のうえ提出※記入事項に漏れなどがある場合や提出期間外に提出の意見書は無効となる場合あり

■⑥⑦説明会

とき 2月19日(水)14時～、19時～(いずれも同じ内容)

場所 麹町区民館(麹町2-8)

問合せ ①②③④⑥景観・都市計画課都市計画係
☎03-5211-3610 FAX03-3264-4792
✉keikan-toshikeikaku@city.chiyoda.lg.jp
〒102-8688九段南1-2-1、
⑤⑦(都)都市整備局都市計画課(都庁第二本庁舎12階)
☎03-5388-3225 〒163-8001新宿区西新宿2-8-1



▲⑤⑦専用フォーム掲載予定ページ



当該地: 大手町・丸の内・有楽町



当該地: 平河町二丁目

麹町の「麹」の字は、文字つぶれなどを防ぐため、略字を使用しています。

献血・ドナー登録会にご協力ください

献血と骨髄バンクドナー登録会を開催します。献血をした希望者には15項目の血液検査結果を送付します。

とき 2月12日(水)・13日(木) 11時30分〜16時(当日直接会場へ)※骨髄バンクドナー登録会は13日(木)〜15時30分のみ開催

場所 区民ホール(区役所1階)

問合せ 献血に関すること〓東京都赤十字血液センター ☎03-5272-3523、ドナー登録会に関すること〓(公財)日本骨髄バンク ☎03-5280-1789

マイナンバーカードへの電子証明書の搭載はお早めに

マイナンバーカードに搭載した電子証明書が有効期限を迎えたら、新しい電子証明書を再度搭載する必要があります。

電子証明書の失効後に電子証明書を再度搭載した場合や電子証明書が未搭載のマイナンバーカードに新たに搭載した場合、電子証明書の利用が可能となるのは翌朝9時以降となります。

電子証明書の更新手続きは、電子証明書の有効期限の到達3か月前から可能です。

現在マイナンバーカードに有効な電子証明書が搭載されていない方で、e-Taxを利用する方は3月14日(金)までに問合せ先または出張所でマイナンバーカードに有効な電子証明書を搭載する手続きを行ってください。

問合せ 総合窓口課住民記録係 ☎03-5211-4200

まとめて払うと割引に 国民年金保険料の口座振替・クレジットカード納付

口座振替やクレジットカードで前納すると保険料の割引があります。

申請方法 口座振替〓国民年金保険料口座振替納付(変更)申出書、クレジットカード〓国民年金保険料クレジットカード納付(変更)申出書を問合せ先または千代田区年金事務所へ

※納付の種類や方法によって割引額は異なります。詳しくは、日本年金機構のHPをご覧ください。

前納(4月開始)の申込期限・保険年金課国民年金係(区役所2階)〓2月20日(木)

問合せ 保険年金課国民年金係 ☎03-5211-4202

都営住宅の入居者募集

募集する住宅 家族向け、単身者向け、車いす使用者単身・世帯向け、シルバーピア(★)の単身、二人世帯向け(居室内で病死等があった住宅を含む)★手すりや緊急通報の装置など、高齢者に配慮した設備のある高齢者集合住宅

募集案内配布期間 〓2月12日(水)

配布場所 情報コーナー(区役所2階)、住宅課(区役所5階)、出張所

申込方法 2月18日(火)(必着)までに所定の申込書(募集案内に添付)などを郵送またはHPから問合せ先へ

問合せ (都)住宅供給公社都営住宅募集センター ☎0570-010-810(平日のみ)〓2月18日(火)、☎03-3498-8894(平日のみ)〓2月19日(水)

令和7年度国民健康保険料均等割額の軽減を受けるには、住民税申告が必要です

令和6年中の所得がなく、国民健康保険料均等割額の軽減を受けるには、住民税申告が必要です。令和7年1月1日に住民票のある自治体で住民税申告をお願いします。原則、令和7年3月17日(月)までに住民税申告がないと、当初通知は軽減なし

令和6年中の所得が一定基準額以下の世帯は、均等割額を軽減したうえで保険料を計算し、6月中旬以降に令和7年度国民健康保険料を通知します。

問合せ 国民健康保険料〓保険年金課国民健康保険係 ☎03-5211-4204、住民税申告〓税務課課税係 ☎03-5211-4191・4192

その他 令和7年1月1日の居住地が千代田区ではない場合は、お住まいだった自治体へお問い合わせを

特別区民税・都民税の申告は3月17日(月)まで

■個人住民税の寄附金税額控除 令和6年1月1日〜12月31日に支払った寄附金のうち、2,000円を超える部分から一定限度額まで税額が控除されます。寄附金受領証明書などを添付して申告してください。

ワンストップ特例制度(★)を利用する方は、申告は不要ですが、医療費控除などのために申告する場合は、ワンストップ特例は無効になりますので、寄附金控除を忘れずに申告してください。

なお、個人住民税・所得税の両方で控除を受けるには、所得税の確定申告が必要です。申告書作成は、国税庁のHPの「確定申告書等作成コーナー」が便利です。

★確定申告の不要な給与所得者などがふるさと納税を行う場合、確定申告を行わずにふるさと納税の寄附金税額控除を受けられる仕組み

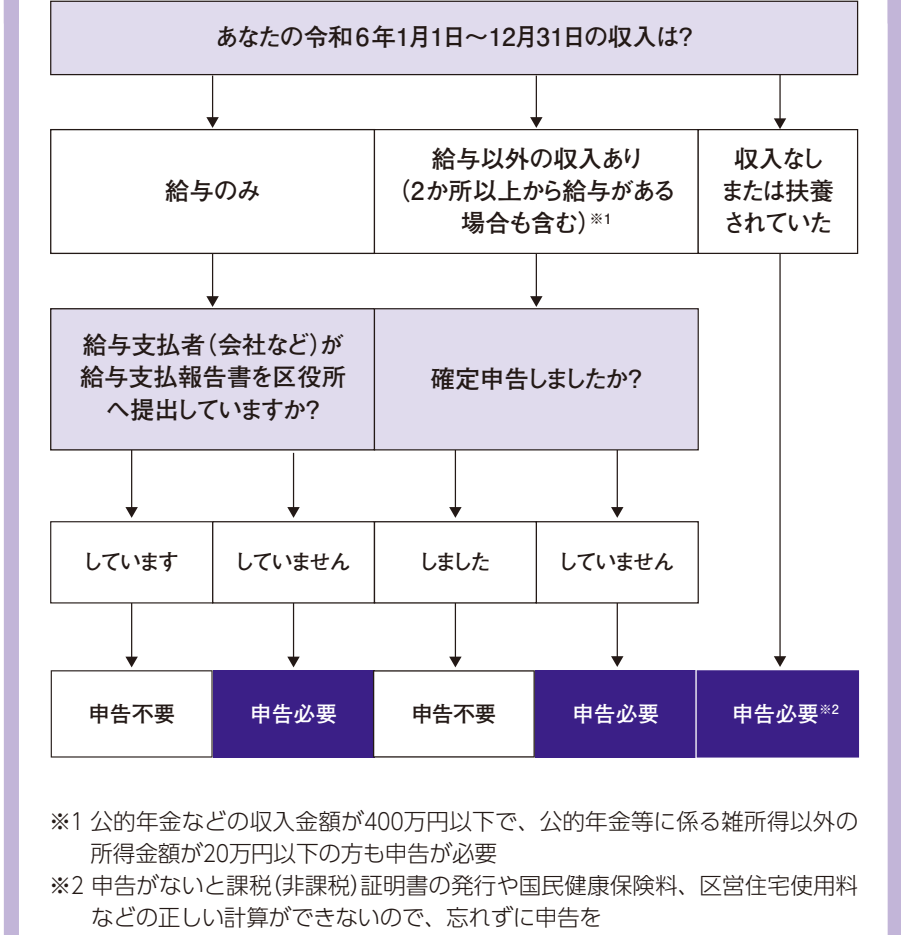
■対象の寄附金 地方自治体(ふるさと納税)、住所地の都道府県共同募金会、日本赤十字社の支部、住所地の都道府県・区市町村の条例で指定する団体などに支払ったもの

※条例で指定する団体などは、(都)主税局のHPを参照

問合せ 税務課課税係 ☎03-5211-4191・4192

申告が必要か確認を!

▲主税局のHP ▲国税庁のHP





シニアおしごとフェア
in千代田区

とき 3月5日(水) 正午～午後2時、午後1時～3時、午後2時～4時、午後3時～5時(4部制)
会場 ベルサール飯田橋駅前1階ホール(飯田橋3-8-5)
対象 仕事を探している55歳以上の方
定員 各部20名(申込順)
内容 求職活動支援セミナーや企業面接会(10社)、仕事の相談会
申込方法 HPまたは電話で問合せ先へ
問合せ (公財)東京しごと財団シニア就業支援キャラバン事務局 ☎03-6256-9092



一人暮らしの精神障害者支援
夕食会&懇談会

とき 3月7日(金) 午後6時～7時
会場 神保町区民館(神田神保町2-40)
対象 心の病があり、区内在住で一人暮らしまたは一人で食事をする人が多い方
定員 10名(申込順)
内容 同じ悩みを持つ仲間と食事をしながら夕べのひとときを楽しく過ごす
費用 200円
申込方法 3月5日(水)までに電話で問合せ先へ
問合せ 保健サービス課保健相談係 ☎03-5211-8175

男性の健康を支える体づくり
～姿勢改善体操と尿もれ対策講座～

とき 3月17日(月) 10時～12時
会場 かがやきプラザひだまりホール(九段南1-6-10)
対象 区内在住で65歳以上の男性
定員 20名(申込順)
内容 講師(男性)から姿勢改善と男性向けの尿もれ対策を学ぶ
申込方法 2月27日(木)までに電話で問合せ先へ
問合せ 在宅支援課地域包括ケア推進係 ☎03-6265-6485

□□□-□□□□

①催しなどの名称

②郵便番号・住所

③氏名(ふりがな)

④年齢(学年)

⑤電話番号

■注意事項

・往復ハガキの場合は、返信側にも住所、氏名を記入

・Eメールの場合は、件名に催しなどの名称を記入

申し込み先からメールを受信できるように設定を

・消せるペンは使用不可

■託児サービスを希望する方へ(本文中に記載がある場合のみ)

・子どもの氏名(ふりがな)、生年月日も記入

■在勤・在学の方へ

・勤務先(学校名)とその所在地、電話番号も記入

■応募時の個人情報について

厳重に管理し、当該催しなどの開催のためだけに利用します(区以外が主催のものは、このように取り扱うように主催者へ要請しています)。

高額介護合算療養費の
申請をお忘れなく

医療保険と介護保険の両方を自己負担し、世帯で1年間に支払った医療保険と介護保険の自己負担額の合計額が、自己負担限度額(表1・2)を超えると、超えた額が申請によって支給されます。基準日(令和6年7月31日)時点で加入していた医療保険者から、支給の対象となる世帯に、国民健康保険分は2月下旬以降、後期高齢者医療保険分は3月中旬以降に「申請のお知らせ」を送ります。

計算対象期間 令和5年8月1日～令和6年7月31日の1年間

注意点

- ・同じ世帯で同じ医療保険に加入している方が複数名いる場合、自己負担額の合計は世帯で合算(ただし、同じ世帯でも異なる医療保険に加入している場合は合算しない)
- ・医療保険、介護保険のいずれかの自己負担額が0円の世帯は対象外
- ・超過額が500円以下の場合は支給なし

問合せ

国民健康保険のこと＝保険年金課国民健康保険係 ☎03-5211-4205、後期高齢者医療保険のこと＝保険年金課後期高齢者医療係 ☎03-5211-4206、介護保険のこと＝高齢介護課介護事業指定係 ☎03-5211-4336

多くの会員が元気に活躍中！

シルバー人材センターで
一緒に働きませんか

シルバー人材センターはこんなところです！

働くことを通して高齢者の健康づくり、仲間づくりを支援しています。公益認定を受けた公共的団体なので、安心して働くことができます。

こんな方におすすめです！

- ・新しいことにチャレンジしたい
- ・体を動かして健康的に暮らしたい
- ・地域で仲間づくりをしたい
- ・社会と接点を持ち、ちょっとした収入を得たい

まずは入会説明会にご参加ください

とき 毎月第2火曜午後2時～、第2木曜午前10時～(当日直接会場へ) ※2月は13日(木)のみ開催

会場 かがやきプラザ4階(九段南1-6-10)

対象 60歳以上の区内在住者

内容 事業概要や仕事内容、入会手続きの説明

問合せ シルバー人材センター ☎03-3265-1903

持ち物 筆記用具、印鑑、氏名・住所・年齢が確認できる公的書類

表1 70歳以上の方の自己負担限度額(年額)

所得区分	限度額 (医療保険+介護保険)
現役並み所得Ⅲ (住民税課税所得 ^{※1} 690万円以上)	212万円
現役並みⅡ (住民税課税所得 ^{※1} 380万円以上)	141万円
現役並みⅠ (住民税課税所得 ^{※1} 145万円以上)	67万円
一般 ^{※2} (住民税課税所得 ^{※1} 145万円未満)	56万円
区分Ⅱ(住民税非課税世帯であり、 区分Ⅰに当てはまらない方)	31万円
区分Ⅰ(住民税非課税世帯であり、 世帯全員の所得が0円の方)	19万円

※1 住民税課税所得＝総所得金額－各種所得控除
※2 後期高齢者医療制度において自己負担割合が「2割」となる方を含む

表2 70歳未満の方の自己負担限度額(年額)

所得区分(基準総所得額 ^{※3})	限度額 (医療保険+介護保険)
901万円超	212万円
600万円超～901万円	141万円
210万円超～600万円	67万円
210万円以下	60万円
住民税非課税世帯	34万円

※3 基準総所得額＝総所得金額－基礎控除額



暮らしのほけん室 九段坂

時 2月22日(土) 10時～12時(当日直接会場へ／出入り自由)
場 かがやきプラザ1階九段坂病院医療連携室(九段南1-6-10) **定** 15名程度
内 看護師、保健師、助産師、薬剤師への相談会。処方された薬や介護、子育てのことなど自由に相談。専門職によるミニ講座も開催
2月のミニ講座テーマ 認知症サポーターって？
問 九段坂病院地域医療連携部・落合 ☎03-3262-9316

令和7年度前期かがやき大学説明会・記念講演会

時 3月11日(火) 10時～12時
場 かがやきプラザ1階ひだまりホール(九段南1-6-10)
対 60歳以上の区内在住者
定 100名(申込順)
内 大学講座の申込方法と記念講演会「認知症を知る・治す・防ぐ～認知症



予防の時代へ～」について学ぶ
師 山田正仁氏(九段坂病院院長／写真)
申 電話、ファクス、Eメール(6面記入例参照)または直接問合せ先へ
問 かがやきプラザ4階高齢者活動センター☎03-3265-1161
FAX 03-3265-1162
✉ kagayaki@chiyoda-cosw.jp
他 前期パンフレットは、3月11日(火)9時から、問合せ先で配布。前期講座の申し込みは、3月12日(水)から受け付け

かがやきプラザ高齢者活動センター同好会作品展

時 2月15日(土)～20日(木) 10時～15時(当日直接会場へ／出入り自由／最終日は12時まで)
場 かがやきプラザ1階ひだまりホール(九段南1-6-10)
問 かがやきプラザ4階高齢者活動センター☎03-3265-1161

いきいき介護者教室(麹町)

時 2月26日(水) 14時～15時
場 いきいきプラザ一番町(一番町12)
定 30名程度
内 歩く姿勢を分析し、歩き方の特徴を知って転倒予防を学ぶ
申 2月25日(火) 18時までに電話またはファクス(6面記入例参照)で問合せ先へ
問 高齢者あんしんセンター麹町 ☎03-3265-6141 **FAX** 03-3265-6138

現代舞踊劇公演

「イサドラのコロス：パンドラの希望」

時 3月1日(土) 18時～(17時30分開場)
場 TOKYO FMホール(麹町1-7FMセンター2階) **定** 212名(申込順)
内 舞踊家イサドラ・ダンカン氏が理想とした古代ギリシア悲劇の本質に基づき、パンドラの箱に託された希望の光に目を向け、ダンサーや俳優などで構成するコロスたち(合唱隊)による現代舞踊劇を鑑賞する
費 前売4,500円、当日5,000円※区内在住・在勤・在学者は50名まで半額(証明できるものを持参)
申 2月27日(木)までに電話またはEメール(6面記入例参照)で問合せ先へ
問 アート空間シジジー ☎03-6256-8834
✉ SyzygyTokyo@gmail.com
他 区文化事業助成対象事業



子育てサポートが受けられる利用会員登録説明会

時 2月21日(金) 10時30分～11時30分
場 子育てひろば「あい・ぽーと」麹町2階「にじ」(三番町7)
対 区内在住で、生後7日～小学6年の子どもの保護者 **定** 20名(申込順)
内 子育て・家族支援者を自宅へ派遣し、宿泊を伴う保育や病後児の保育なども行う、千代田子育てサポート事業の説明(説明会后、希望者は登録可)
申 2月20日(木)までに電話で問合せ先へ
問 NPO法人あい・ぽーとステーション☎03-3556-8473
他 託児サービスあり(10名まで〈申込順〉、要予約)

令和7年度参加者募集 千代田区ジュニアテニスクラブ

時 4月～令和8年3月のいずれも土曜(月2～3回／年24回) 10時～11時30分※7・8月は休み
場 外濠公園総合グラウンド内テニスコート(五番町先)
対 区内在住の小学4年生～6年生
定 40名(抽選／継続者を優先)
費 1万2,000円(年間)
申 2月6日(木)8時～20日(木)にHPで申込方法を確認のうえ、Eメール(6面記入例参照)で問合せ先へ
問 千代田区ジュニアテニスクラブ事務局・川崎 ☎090-1760-2354
✉ chiyodaku.tennis@ymail.ne.jp



共立女子大学 乳幼児親子グループ「さくらんぼ」

2025年度参加親子の募集

時 4月～12月のいずれも金曜(全10回) 10時～11時30分※開催日はHP参照
場 共立女子大学6号館1階プレールーム(神田神保町3-27)
対 6か月～3歳未満児(4月1日時点)とその保護者
定 年齢別クラスで各10組程度(抽選)
内 大学のキャンパスで大学生と楽しく遊ぶ
費 5,000円(1回500円を一括払い)
申 2月25日(火) 15時までにHPから問合せ先へ
問 共立女子大学発達相談・支援センター ☎03-3237-6397
他 千代田区地域子育て支援事業



四番町図書館 おはなし会

時 毎週土曜11時～(当日直接会場へ)
場 四番町図書館(三番町14-7)
対 乳幼児～
内 お子さんが本に親しめるよう20～30分程度の読み聞かせ
問 四番町図書館 ☎03-3239-6357

第2回こども体験教室 蒔絵(まきえ)キーホルダーをつくろう

時 3月15日(土) 13時～15時30分
場 日比谷図書文化館4階スタジオプラス(小ホール)
対 小学3年生～6年生とその保護者
定 10組20名(抽選／区内在住・在学者優先)
内 漆工芸技術の1つである蒔絵の歴史を学び、キーホルダーを作る
費 1組1,000円(資料代を含む)
申 2月26日(水) 22時までにHPから問合せ先へ
問 日比谷図書文化館 ☎03-3502-3340
他 代用漆を使用



楽しく学ぶみんなの防災

ボクもワタシもパパもママも
おじいちゃんもおばあちゃんも

楽しく学びましょう！

参加
無料

時 2月16日(日) 10時～14時(当日直接会場へ／出入り自由)
場 岩本町ほほえみプラザ1階(岩本町2-15-3)※マスク着用
内 AED・消火器訓練(10時～11時30分／神田消防署指導)、身近な食材でアレンジ防災食作り&自分で味変！美味・防災食「ランチ」(11時～13時)、お皿・コップ・防寒具も「紙」で手作り
問 東神田町会・増山 ☎090-1550-8746
他 神田消防署・移動式あそび場後援



みりおん家(ち)ごはんもあるよ



時 2月17日(月) 16時～19時(食事提供は17時30分～)
場 アキバ分室開放スペースみりおん(外神田1-1-13万世橋出張所・区民館6階)
対 区内在住・在学の未就学児～高校生とその保護者 **定** 20名(申込順)
内 ボランティアの用意した夕食(カレー)を食べながら過ごす **費** 200円
申 電話、ファクスまたはEメール(6面記入例参照)で問合せ先へ
問 社会福祉協議会アキバ分室 ☎03-6285-2860 **FAX** 03-6285-2861
✉ akiba@chiyoda-cosw.jp

この下は広告スペースです。内容は広告主にお問い合わせください

MOONSHOT ムーンショット 目標2 公開フォーラム2025

治すから防ぐ医療へ

日時 2025/3/29(土) 13:30-15:30 (開場13:00)

場所 日本科学未来館 7階 未来館ホール

※日本科学未来館の常設展・特別展・ドームシアターへの入場には別途料金が必要です。

参加費等 参加費無料 (現地参加200名、オンライン参加200名)

▶ 事前申込制で、当日空席がある場合に限り当日申込が可能です。

▶ 現地参加の場合は、できるだけ3月23日までに申し込みください。

一緒に考えましょう！ 2050年の医療のすがた

国立研究開発法人科学技術振興機構
ムーンショット型研究開発事業部 目標2 担当

✉ e-mail: moonshot-goal2@jst.go.jp
☎ 電話: 03-5214-8419

詳細、申込はこちら
<https://www.jst.go.jp/moonshot/sympo/20250329/index.html>

STEM女子中高生必見!STEM分野の魅力発見
オフィスツアー参加者募集

時

①3月26日(水)②3月27日(木)いずれも13時～16時

場

①セガサミーホールディングス(株)(品川区西品川1-1-1)②(株)SUBARU(三鷹市大沢3-9-6)

対

都内在住・在学的女子中高生

定

①50名②36人(抽選)

内

オフィス見学や女性社員によるパネルディスカッション、個別質問会など

申

3月3日(月)17時までにHPから申し込み

問

(都)生活文化スポーツ局男女平等参画課☎03-5388-3189

他

STEMは科学・技術・工学・数学の総称

多世代交流ciao!
ひだまりサロン

～パラグアイ伝統レース編み～
ニャンドゥティで交流しよう!

時

2月22日(土)10時～12時

場

かがやきプラザ1階ひだまりホール(九段南1-6-10)

対

5歳以上の区内在住の方

定20名(申込順)

内パラグアイ共和国大使館協力企画。ニャンドゥティを体験し交流する

費300円

申HPから問合せ先へ

問かがやきプラザ多世代交流担当(かがやきプラザ4階)☎03-6265-6563

公開講座
プログラミング教室

micro:bitで無線通信に挑戦しよう

時

3月2日(日)13時30分～15時30分

場

障害者福祉センターえみふる(神田駿河台2-5)

定

8名(抽選)

内

micro:bitの無線通信機能を使った通信や、ゲームや便利グッズ作りに挑戦する

費

4,000円(micro:bit 2,000円、センサー2,000円)

申

HPで参加条件など確認のうえ、2月20日(木)17時までにHP、電話、ファクス(6面記入例参照)または直接問合せ先へ※当選者にのみ2月21日(金)に通知

問

障害者福祉センターえみふる☎03-3291-0600

FAX

03-3291-0608

他

小学生以下の方は同伴付きで参加可。自宅で通信機能を使いたい場合はmicro:bitが2枚必要、当日購入可

男女共同参画センター
MIWの催し

1 千代田で考える、食とジェンダー

時

3月7日(金)18時30分～20時

場

MIW交流サロン(区役所10階)、Zoom開催

定

会場15名、オンライン65名(いずれも申込順／区内在住・在勤・在学者を優先)

内

「食」をジェンダーの視点で考えると何が見えるのか。「おふくろの味」に隠された意味や日々の食卓の役割分担など、トークゲストとともに考える

師

湯澤規子氏(法政大学人間環境学部教授／写真)

2 親子上映会&読み聞かせ『からすのパンやさん』

時

3月8日(土)10時30分～11時30分、14時30分～15時30分

場

MIW交流サロン

定

各回親子4組(申込順／区内在住・在勤・在学者を優先)

内

絵本作家かこさとしの代表作『からすのパンやさん』を上映し、絵本の読み聞かせをする。感想やおすすめの絵本などを語り合う交流会も行う(10分程度)

いずれも

申

HP、電話、ファクスまたはEメール(6面記入例参照／2は希望の回も記入)で問合せ先へ※1のZoom希望者はHPから申し込み

問

男女共同参画センターMIW

☎

03-5211-8845

FAX

03-5211-8846

✉

miw@city.chiyoda.tokyo.jp

ちよだ
スマホ教室

区民館では、スマホの使い方を学べる講習会や相談会を開催しています。初心者でも気軽に参加できますので、各回の前日までにコールセンターからお申し込みください。

コールセンター

☎0120-313-089

平日10時～17時(年末年始を除く)

参加するには予約が必要です。飛び入り参加はできませんのでご注意ください

定

講習会＝各回12名、相談会＝各回8名、特別相談会＝各回6名(いずれも申込順／要予約)

他

持ち物＝スマートフォン(お持ちの方)

講習会

電話とカメラの基本操作、再起動の方法、音声や二次元コードによる検索のコツなど、スマホの基本的な使い方を学ぶ

相談会

講習会での疑問点や困りごとなど最大30分マンツーマンで相談できる。予約が空いていれば、講習会の疑問もその日のうちに解決

特別相談会

“30分の相談では足りない”という声にこたえて、最大45分マンツーマンで相談できる会を用意

通常の相談会より、じっくり相談できるね!

chiyodx(ちよだっくす)

コールセンター

スマホの使い方が不安な方向けのコールセンターを開設
※個別の製品情報や通信会社の照会などには答えられない場合があります

参加者の口コミ

講習会

教え方がとても上手で声のトーンも間の取り方もよくて聞きやすいです

相談会

疑問に思っていたことが理解できました。今後も参加したいです

受講後の声

受講後のスマホ活用状況を聞きました。
家族や仕事仲間との連絡でよく使うようになりました。写真も送るし、以前より積極的になった気がします。これからは常に持ち歩きます

2月のスケジュール

場所	開催日	時間	内容
麹町区民館地下1階(麹町2-8)	2月19日(水)	10時～11時30分	特別相談会
富士見区民館3階(富士見1-6-7)	2月14日(金)	10時～12時 14時～16時	講習会 相談会
神田公園区民館5階(神田司町2-2)	2月10日(月)	10時～11時30分	特別相談会
万世橋区民館7階(外神田1-1-13)	2月25日(火)	10時～12時 14時～16時	講習会 相談会

この下は広告スペースです。内容は広告主にお問い合わせください

東京通信病院「公開講座」

日時

2025年3月1日(土)午後2時～午後3時30分

場所

東京通信病院 管理棟7階 講堂(千代田区富士見2-14-23)

内容

「頭頸部がん」及び「糖尿病・肥満」について当院医師が講演します。詳しくは当院ホームページをご覧ください。

※事前申込制です。Web視聴も可能です。

担当

東京通信病院 地域連携室(TEL:03-5214-7497)

司法書士による無料法律相談

相続・遺言 不動産売買・贈与 会社設立・企業法務
成年後見 クレジット・サラ金 債務整理・破産等

運営：東京司法書士会千代田支部 会場：神保町区民館 洋室A
日時：2月20日(木)、4月17日(木) (3月はお休みです)
予約受付ダイヤル：080-3574-2525(受付時間：平日13:00～17:00 開催日2日前まで)
※電話が繋がらない場合は、時間を空けて改めてお掛け直しください
予約受付Eメール：soudan@chiyodashibu.com (受付は開催日2日前まで)

相続登記義務化のご相談は司法書士へどうぞ!

●広報千代田をお読みいただきありがとうございます。読み終わり不要となった際は、「資源」として、回収日に出していただけますと幸いです●

**長唄三味線
ワークショップ・舞台で発表会**

時ワークショップ＝3月8日(土)・9日(日)・15日(土)・16日(日)(全4回)11時～17時、発表会＝5月11日(日)
場ワークショップ＝関口ビル1F(新宿区愛住町21)、発表会＝紀尾井ホール(紀尾井町6-5) **対**小学3年生以上
定各10名(三味線初心者クラス、長唄クラス、三味線経験者クラス)(申込順)
内初心者から経験者まで長唄三味線

を弾いて楽しむ。ワークショップに参加した方は発表会に参加可
費ワークショップ＝大人1万円、小学生無料、発表会＝大人も小学生も参加費1万円
申3月1日(土)までにHP、電話またはEメール(6面記入例参照／希望クラスも記入)で問合せ先へ
問(一社)長唄東音会事業部
☎03-6823-4776
✉nagautatouonkai.business@gmail.com



ファミリーウエルネスマージャン体験会

時3月20日(木・祝)13時～16時
場かがやきプラザ1階ひだまりホール(九段南1-6-10)
対小学1年生(3/20時点)～24歳未満の子どもを含む、どちらかが区内在住・在勤・在学のペア **定**16組(32名)
内みんなが楽しめるマージャン体験会。未経験者、デジタルゲームなどの経験者、未経験者に分かれ、手積み卓を使ってマージャンを楽しむ。各卓でスタッフが教えてくれる。井出洋介氏(健康マージャン・ファウンダー／写真)のお話もあり **費**1組500円
申2月28日(金)までに電話、Eメール(6面記入例参照)または直接問合せ先へ
問かがやきプラザ高齢者活動センター(かがやきプラザ4階)
☎03-3265-1161
✉kagayaki@chiyoda-cosw.jp



**地域連携ネットワーク研修会
地域共生社会とチーム支援**

時2月20日(木)10時～12時
場かがやきプラザ4階研修室1・2(九段南1-6-10)
内国の成年後見制度利用促進基本計画にある「権利擁護支援のための地域連携ネットワークづくり」の一環として、地域連携ネットワーク形成の重要性や地域共生社会のチーム支援を学ぶ
師高山直樹氏(東洋大学福祉社会デザイン学部社会福祉学科教授／写真)
申2月19日(水)までに電話、ファクスまたはEメール(6面記入例参照)で問合せ先へ
問ちよだ成年後見センター
☎03-6265-6521 **FAX**03-3265-1902
✉kouken@chiyoda-cosw.jp



元氣回復秋葉原電気街まつり2025

時～2月28日(金)
場秋葉原電気街振興会キャンペーン参加店
内「元氣回復秋葉原電気街まつり参加店」で3,000円以上の買い物をした方に抽選クジを1枚配布(なくなりしだい終了)。参加店で利用できる1万円、3,000円のお買物券が抽選で当たる。参加者全員に記念品をプレゼント
問秋葉原電気街振興会事務局
☎03-3257-0568



ミスアキバ2025
倉丸莉子さん

**帝京大学リカレントカレッジ
米国の新政権と今後の国際情勢**

時2月20日(木)14時～17時20分
場帝京大学霞ヶ関キャンパス(平河町2-16-1平河町森タワー9階)
定60名(申込順／定員を超えても区内在住者は追加受け付け可)
内日米関係が大きな節目を迎え、混沌とする世界情勢に日本はどう向き合えばよいのか、国際社会の行方を考える
申2月19日(水)17時までにHPまたは電話で問合せ先へ
問帝京大学沖永総合研究所 **☎**03-5213-4505(平日10時～17時)



江戸情緒あふれる景観創出事業

江戸にひかり 大丸有

行幸通り地下・大手町エリア展示

①全長220mの行幸通り地下ギャラリーでは色彩豊かな和傘照明と行燈を連続して展示する「和あかりの路」を実施しています。②大手町エリアでは、春の訪れを感じる桜や花柄の和傘照明演出を行い、日本の伝統美とビル街の美しい調和を創出する「はるミネーション」を開催します。3日5日(水)には和傘職人レクチャーのもと、和傘づくりを無料で体験できます。
時①行幸通り地下ギャラリー(和あかりの路)＝～2月28日(金)和傘照明＋行燈・竹細工展示、②大手町エリア(はるミネーション)＝屋内展示：3月3日(月)～4日(火)、屋内外展示：3月5日(水)～7日(金)、和傘づくり体験＝3月5日(水)18時30分、19時30分(いずれも同じ内容、各45分程度)
※雨天の場合は屋内展示のみ※展示場所の詳細は二次元コードから確認を
問大丸有江戸情緒創出推進協議会 **☎**03-3287-6181(三菱地所(株)エリアマネジメント企画部内)



実施イメージ

企画案募集と説明会

人材バンク活用講座・
区民自主企画運営講座

令和7年度に九段生涯学習館で開催する生涯学習講座の企画案の募集・説明会を行います。

対・内 下表
問九段生涯学習館 **☎**03-3234-2841
他募集要項は情報コーナー(区役所2階)・出張所などで配布(問合せ先のHPからダウンロードも可)



説明会

時2月14日(金)19時～20時、2月15日(土)10時～11時、2月18日(火)10時～11時※いずれも同じ内容
場九段生涯学習館(九段南1-5-10)
申開催日当日までにHPまたは電話で問合せ先へ



	人材バンク活用講座	区民自主企画運営講座
応募できる人	千代田区生涯学習人材バンク登録者、登録希望者	在住・在勤・在学者5名以上で構成されるグループ
企画講座	開講回数	90分程度の講座を1～3回
	開講期間	7月～令和8年3月まで
	受講対象者	区内在住・在勤・在学者
	開催場所	九段生涯学習館、スポーツセンターなど
	助成	講師謝礼として1回につき1万円(上限)
	助成	講師謝礼として1回につき2万円(上限)
企画講座	提出締切	3月5日(水)(必着)
	選考方法	企画書を書類選考の後、面談で決定

人材バンク登録者を募集

人材バンク登録制度は専門的知識や技能を持つ方を登録し、指導者や講師を必要とするサークルなどに紹介する制度です。

対20歳以上の区内在住・在勤・在学で各指導者の要件を満たす方

登録方法 事前に電話で提出日時を連絡のうえ、所定の申込書(HPからダウンロード可)を直接各問合せ先へ※提出時ヒアリングあり



スポーツ指導者

要件 次のいずれかに当てはまる方

- 日本スポーツ協会が認定するスポーツ指導者(スポーツ指導員・トレーナー・コーチなど)の資格保持者
 - 小学校教育職員免許状や、中学・高校の体育科目の教育職員免許状を持っており、学校などの教員の経験者
 - 公的機関が認定したスポーツ指導者としての資格保持者
 - 区・区体育協会・区スポーツ推進委員協議会などが行ったスポーツ講習会などで、指導的立場で活動実績がある
- 問**スポーツセンター(内神田2-1-8) **☎**03-3256-8444



文化芸術講師

要件 次のすべてを満たす方

- 健康で生涯学習活動に深い理解と熱意がある
 - 文化・芸術・レクリエーション等の特技や学識を持ち、団体やサークルの生涯学習活動の育成に指導や助力ができる
 - 指導・活動を区内で行える
- 問**九段生涯学習館(九段南1-5-10) **☎**03-3234-2841



固定資産税・都市計画税(23区内)
第4期分の納期は2月28日(金)

6月に送付した納付書で、2月28日(金)までに納めてください。

納付方法 スマートフォン決済アプリ、地方税お支払サイトからのクレジットカードの利用、口座振替、金融機関・郵便局のペイジー対応ATM、インターネットバンキングやモバイルバンキング、金融機関・郵便局・都税事務所などの窓口、指定のコンビニエンスストア

☎千代田都税事務所☎03-3252-7141

■納税には安心・便利な口座振替のご利用を

口座振替の申し込みは「都税Web口座振替申込受付サービス」が便利です。ダウンロード専用依頼書やハガキ式依頼書でも申し込みます。

☎主税局納税推進課☎03-3252-0955

令和7年度知多和育英会
奨学金の申請

(一財)知多和育英会は、勉学意欲があり高い志を持ちながら経済的理由などで修学が困難な方に、修学上必要な学資金の一部を援助(給付)します。

☎次のすべてに当てはまる方

- ・令和6年12月1日時点で、満22歳未満の区内在住者
- ・令和7年4月に4年制大学、または6年制大学(国公立・私立)に新たに入学する

☎3名(審査のうえ決定)

☎月額5万円(大学在学期間の支給開始初年度から4年制大学は通年4年間まで、6年制大学は通年6年間まで)

☎3月26日(水)までに郵送または直接問合せ先へ

☎社会福祉協議会在宅サポート係☎03-3265-1901

〒102-0074九段南1-6-10かがやきプラザ4階 ☎詳しくはHPを参照

中学校夜間学級の生徒を募集

小・中学校を卒業していない方や、諸事情により中学校で十分に学べなかった方の入学の相談に応じます。日本語の勉強から始めるクラスもあります。夜間学級への入学条件や所在地など詳しくは、お問い合わせください。

☎15歳以上の都内在住・在勤者

☎墨田区立文花中学校夜間学級

☎03-3617-1562(14時以降)

地域の課題解決に取り組む
ふれあいサロン活動助成金

身近な場所で交流や仲間づくりなどを行う自主運営のサロン活動を助成支援します。

☎非営利な公益的活動を行う、3人以上のグループ(新規グループも可。ふれあいサロンとしての登録が必要)

助成要件 ①介護予防型(高齢者)＝原則月3回以上活動する②居場所型(高齢者、障がい者、子育て中の方など)＝原則月1回以上活動する

助成額 立ち上げ助成＝①立ち上げ経費の半額(上限10万円)、活動助成＝①上限24万円、②上限10万円

対象期間 4月1日(火)～令和8年3月31日(火)

☎2月20日(木)(必着)までに所定の申込用紙(問合せ先で配布、HPからダウンロードも可)に必要書類を添えて直接問合せ先へ

☎社会福祉協議会地域支援課ボランティア係

☎03-6265-6522

積雪時の事故に注意しよう!!

毎年12月～3月は、積雪や路面の凍結により、転倒などの事故が発生します。7時～9時の通勤・通学の時間帯が多いため、時間に余裕をもって行動しましょう。事故を防ぐため、凍結した路面や雪が積もっている場所はできるだけ避け、ゴム長靴など靴底が滑りにくいものを選びましょう。

建物に設置のスプリンクラーや泡消火、連結送水管などの設備は、凍結により配管の破損や誤作動が発生するおそれがあります。建物を管理する方は、東京消防庁のHPをご確認ください。

冬に限らず、救急出動件数は年々増えています。救急車の適時適切な利用にご協力をお願いします。

☎丸の内消防署☎03-3215-0119、麹町消防署☎03-3264-0119、神田消防署☎03-3257-0119



令和6年度の申請は3月15日(土)20時まで
講座・講習会バウチャー制度

講座・講習会バウチャー制度は、区内の大学やカルチャーセンターなどで講座や講習会を受講した場合に、受講料の一部を補助する制度です。

申請がお済みでない方は、早めに申請してください。申請がお済みの方も、受講証明書兼確認書と補助金申請書の提出が必要です。

☎区内在住者

対象受講期間 4月1日(月)～令和7年3月31日(月)

補助額 受講料の2分の1(年間1万円まで／1,000円未満の端数は切り捨て)

申請ガイドブック配布場所 問合せ先など

☎3月15日(土)20時(必着)

受講証明書兼確認書・補助金請求書提出締切日 4月15日(火)20時(必着)

申請を受理できない場合 次のいずれかに当てはまる場合は、申請の受理不可

- ・受講者が区内在住ではない
- ・バウチャー対象講座ではない
- ・受講期間が年度内ではない
- ・申請期間を過ぎている

☎九段生涯学習館☎03-3234-2841



消費者だより
インターネットで契約する
旅行サービスに注意してください

オンライン旅行の取り引きを行う業者は「OTA(Online Travel Agent、オンライン旅行取引事業者)」と呼ばれます。OTAが運営するのは「旅行予約サイト」といわれ、手軽に利用できますがトラブルも発生しています。

■相談事例

旅行予約サイトで海外パッケージツアーを2名分申し込んだ。申し込み後に同行する家族の名前を入力ミスしたと気づいた。パスポート取得予定日がまだなので仮登録を修正してほしいと伝えましたが、修正できないので取り消して再登録となり、追加料金がかかると言われた。

■消費者へのアドバイス

- ・旅行予約サイトでは、サービス提供内容や、契約条件を十分に確認しましょう。申し込みを完了する前にキャンセル条件など契約内容をよく確認し、スクリーンショットを撮り、保管してください。
- ・申し込み後は、予約確認メールやマイページを確認してください。予約確認メールにはキャンセル条件などの契約内容が記されているので、よく確認して、旅行終了まで大切に保管してください。また、業者に問い合わせを行った場合は、送信日時がわかるように内容を保管してください。
- ・旅行予約サイトを利用する前に運営業者の情報を確認してください。国内OTAが運営するサイトは、旅行業法と標準旅行業約款が適用されますが、海外OTAにはその適用はありません。安心して旅行予約サイトを利用するためには、どの事業者とどんな条件で取り引きするのかが重要です。

トラブルに遭ったときは、すぐに消費生活センターにご相談ください。

☎消費生活センター☎03-5211-4314

この下は広告スペースです。内容は広告主にお問い合わせください

国家公務員共済組合連合会 九段坂病院 人間ドックのご案内

検診コース

脳ドック (認知機能検査・診察付)

半日ドック

半日ドック+脳ドック (認知機能検査・診察付)

費用 ※保険診療は適用されません。

※千代田区民 R7年3月～5月 44,000円(税込)
R7年6月～R8年2月 55,000円(税込)

※千代田区民 R7年3月～5月 44,000円(税込)
R7年6月～R8年2月 55,000円(税込)

※千代田区民 R7年3月～5月 80,000円(税込)
R7年6月～R8年2月 99,000円(税込)

脳ドック (認知機能検査・診察付)

MRI検査

認知機能検査

脳神経内科医師による診察

お申し込み電話：03-3262-9175 (平日 14:00～17:00)

オプション (例)

・胸部CT検査 16,500円(税込)

・乳腺超音波検査 7,700円(税込)

・マンモグラフィー 6,270円(税込)

・・・オプションは他にもございますので、詳しくは当院ホームページをご確認ください。

人生100年時代、今まで以上に健康維持とその管理が必要とされています。

千代田区民の皆様の健康管理に当院の人間ドックをご活用ください。

九段坂病院 KUDANZAKA HOSPITAL

☆広報千代田では有料広告の掲載を募集しています。広告掲載希望は広報広聴課へ。☎ 03-5211-4175 ☆

多世代交流 楽楽ひろば

こころもからだもリラックス
セルフケアとアロマストーンづくり

時 3月6日(木) 14時～16時

場 日建設計東京本社ビル(飯田橋2-18-3) 定 20名(申込順)

内 体操やモノづくりを通じて心と体を整える

申 2月27日(木)までに電話で問合せ先へ

問 かがやきプラザ相談センター
☎03-3265-1165

第10回認知症ケア講座
母の認知症と向き合った経験から

時 3月19日(水) 14時～16時

場 かがやきプラザ4階
研修室(九段南1-6-10)

対 認知症ケアに関心のある方

定 50名(申込順)

内 記憶を失っても、母らしくいられるのか。認知症になった母との暮らしの中で発見したことを脳科学者として、娘としての視点から語る

師 恩蔵絢子氏(脳科学者／写真)

申 3月18日(火)までに電話、ファクス、Eメール(6面記入例参照)または直接問合せ先へ

問 かがやきプラザ研修センター
☎03-6265-6560 FAX03-3265-1162
✉jinzai@chiyoda-cosw.jp

ヤングケアラーを知っていますか?

～千代田区の現状を知り、子どもが子どもでいられる地域について考える会～

時 3月8日(土) 10時～12時

場 万世橋出張所・区民館6階(外神田1-1-13) 定 25名(申込順)

内 ヤングケアラーについて学び、区の子どもたちを支える地域づくりを考える

申 3月7日(金)までに電話、ファクス、Eメール(6面記入例参照)で問合せ先へ

問 社会福祉協議会アキバ分室 ☎03-6285-2860
FAX03-6285-2861
✉akiba@chiyoda-cosw.jp

災害時寄り添いサポーター養成講座

時 3月13日(木) 14時～16時

場 アキバ分室開放スペースみりおん(外神田1-1-13万世橋出張所・区民館6階) 定 20名(申込順)

内 災害時だけでなく、平時から配慮が必要な方々の生活を支える基礎知識を学ぶ

申 3月12日(水)までに電話、ファクス、Eメール(6面記入例参照)で問合せ先へ

問 ちよだボランティアセンター
☎03-6265-6522 FAX03-3265-1902
✉volunteer@chiyoda-cosw.jp

すばすたちよだクラブ
スタディ(文化学習)プログラム

■かんたん本格スイーツクッキング

時 3月13日(木) 18時30分～20時30分

内 春人参でキャロットケーキを作る。カップケーキ仕立てで、チーズクリームアイシングの方法も学ぶ

費 1,800円、非会員3,300円

締 3月11日(火) 17時

■おうちでアジアごはん

時 3月16日(日) 10時30分～12時30分

内 揚げ焼きの油淋鶏と、花椒を使ったたききゅうりを作る

費 1,500円、非会員3,000円

締 3月14日(金) 17時

――― いずれも ―――

場 スポーツセンター(内神田2-1-8)

定 8名(申込順) 申 電話で問合せ先へ

問 九段生涯学習館 ☎03-3234-2841

他 すばすたちよだクラブ非会員は、2月10日(月)10時から申込受付。入会希望の方は、スポーツセンター(☎03-3256-8444)へ

千代田区軟式野球連盟
審判技術講習会

時 2月23日(日・祝) 8時30分～16時

場 花小金井運動施設(小平市花小金井

南町3-2-7)

対 区内在住・在勤で野球に興味がある方

申 2月17日(月)(必着)までにHPまたはEメール(6面記入例参照)で問合せ先へ

問 千代田区軟式野球連盟・菅野
☎090-8476-5887
✉kanno1a.7210sora@gmail.com

プロコーチから学ぶ!
春のランニング教室

時 ①レースペースを意識したラン＝3月13日(木)9時30分～11時30分
②レースペースを意識したラン＝3月27日(木)19時～21時

場 スポーツセンター(内神田2-1-8)

対 16歳以上の方

定 各15名(抽選／区内在住者を優先)

内 体の仕組みやトレーニング方法、マラソン大会へ向けての準備などを学ぶ。走る距離＝①7～10km②8～12km

費 各回1,000円

申 2月20日(木)(必着)までにHPまたは往復ハガキ(1人1枚／6面記入例参照／性別・希望日(両日も可)も記入)で問合せ先へ※2月28日(金)までに当選を通知

問 スポーツセンター
☎03-3256-8444
〒101-0047内神田2-1-8

他 ランニングができるシューズ・服装※天候によって室内講習になる場合や開催内容が変更・中止になる場合あり

美術館・博物館などのお知らせ

催し物の詳しい内容や会期中の休館日は、各館へお問合せください。

大妻女子大学博物館

催し物 特別展

長尾雨山とその交友―書画文墨趣味ネットワークの人々

会 期 ～2/28(金) 問合せ ☎03-5275-5739

科学技術館

催し物 数と原理を考える～マスレチック・ランド～

会 期 2/10(月)～3/18(火) 問合せ ☎03-3212-8544

共立女子大学博物館

催し物 コレクション展

「和と洋が出会う博物館 共立女子大学コレクション・10」

会 期 ～3/22(土) 問合せ ☎03-3237-2665

皇居三の丸尚蔵館

催し物 瑞祥のかたち

会 期 ～3/2(日) 問合せ ☎050-5541-8600

国立公文書館

催し物 第3回企画展「『普選』と『婦選』―選挙権の拡大とその歴史―」

会 期 ～2/24(月・振休) 問合せ ☎03-3214-0621

JCIIフォトサロン

催し物 明治から昭和の写真館物語 写真師・宮下 欽の一族

会 期 ～3/2(日) 問合せ ☎03-3261-0300

衆議院憲政記念館

催し物 企画展示「人物シリーズ『継』第2回 伊藤博文・山縣有朋」

会 期 ～3/30(日) 問合せ ☎03-3581-1651

しょうけい館

催し物 冬の企画展「漫画家 水木しげる(武良 茂)と戦争」

会 期 ～3/2(日) 問合せ ☎03-3234-7821

昭和館

催し物 写真展「石川光陽写真展(第2期)戦時下の東京」

会 期 3/1(土)～6/29(日) 問合せ ☎03-3222-2577

静嘉堂文庫美術館(静嘉堂@丸の内)

催し物 豊原国周生誕190年 歌舞伎を描く―秘蔵の浮世絵初公開!

会 期 ～3/23(日) 問合せ ☎050-5541-8600

千秋文庫

催し物 佐竹家 狩野派絵師たち〈後期〉

会 期 2/12(水)～4/5(土) 問合せ ☎03-3261-0075

東京国立近代美術館

催し物 ヒルマ・アフ・クリント展

会 期 3/4(火)～6/15(日) 問合せ ☎050-5541-8600

東京ステーションギャラリー

催し物 生誕120年 宮脇綾子の芸術
見た、切った、貼った

会 期 ～3/16(日) 問合せ ☎03-3212-2485

二松学舎 大学資料展示室

催し物 「三島中洲と近代 其十」展

会 期 2/17(月)～4/19(土) 問合せ ☎03-3263-6364

日本カメラ博物館

催し物 昭和100年記念 昭和のカメラ物語 第一部：1926-1954

会 期 2/11(火・祝)～6/22(日) 問合せ ☎03-3263-7110

半蔵門ミュージアム

催し物 平山郁夫《想一想》と昭和期の日本画家たち

会 期 ～3/30(日) 問合せ ☎03-3263-1752

HOSEIミュージアム

催し物 2024年度秋学期テーマ展示
「正岡子規文庫と図書館の戦後復興」

会 期 ～4/26(土) 問合せ ☎03-3264-6501

三菱一号館美術館

催し物 「異端の奇オーピアズリー」展

会 期 2/15(土)～5/11(日)
問合せ ☎050-5541-8600(ハローダイヤル)

明治大学博物館

催し物 発掘と発見の考古学・明大考古学の75年

会 期 ～3/15(土) 問合せ ☎03-3296-4448

靖国神社遊就館

催し物 終戦八十年戦跡写真展～今も残る英霊の足蹟～

会 期 3/1(土)～12/7(日) 問合せ ☎03-3261-8326

スポーツミライチャレンジ

スポーツセンターでオリンピックと一緒にスポーツ体験をしよう！

時 3月20日(木・祝) 場 スポーツセンター(内神田2-1-8) 対 バレーボール・水泳=小学4年生～6年生、空手=小学1年生～6年生
定 バレーボール=30名、水泳・空手=各40名(抽選/区内在住者を優先)
内 各競技別のクリニックで仲間との絆を深めスポーツのすばらしさを楽しむ
申 2月20日(木)までにHPから申し込み(1人1競技)※バレーボールは経験者限定、水泳は25m以上泳げる方限定
問 スポーツセンター☎03-3256-8444
持ち物 バレーボール=運動ができる服装・室内シューズ、水泳=水着・キャップ・ゴーグル、空手=運動ができる服装※開催内容が変更・中止になる場合あり。開催内容詳細はHPを参照

バレーボール教室

時 10時～11時30分
場 主競技場



師 迫田さおり氏
(ロンドン五輪銅メダリスト)



水泳教室

時 10時～11時30分
場 プール



師 星奈津美氏(ロンドン五輪・リオデジャネイロ五輪銅メダリスト)



空手教室

時 10時～11時30分
場 柔道場



師 清水希容氏(東京五輪空手女子形銀メダリスト)



開催

内幸町ホール文化祭

みんなで来て来て！内幸町エンタメフェス開幕！

時 3月3日(月)～9日(日)
(当日直接会場へ)
場 内幸町ホール(内幸町1-5-1)
定 180名(先着順)
内 区内を主な活動拠点とする文化活動団体の成果発表会
出演 大江戸助六太鼓、朗読赤十字奉仕団、リルシャンテ、ラルモニーセレスト、和の音の集い、Lani 'Ohana、千代田区文化芸術協会、ラルバベルカント ソサエティ、山村組
問 内幸町ホール管理事務局
☎03-3500-5578
他 参加団体の出演日時、公演内容はHPを参照



日比谷図書館
特別展「実録 桜田門外の変」関連イベント

大沢たかお出演映画「桜田門外ノ変」上映会 —特別展関連イベント—

時 3月6日(木) 18時30分～21時30分予定(18時開場)
場 日比谷図書館地下1階日比谷コンベンションホール(大ホール)
(日比谷公園1-4) 定 200名(申込順)
内 特別展「実録 桜田門外の変」の関連イベント。現代では映画というツールで歴史上有名な事件をどう伝えるのかを考える
費 500円＋特別展入場料※特別展入場券をすでにお持ちの方はご提示ください
申 HP、電話または直接問合せ先へ
問 日比谷図書館
☎03-3502-3340

特別展
「実録 桜田門外の変」
時 2月8日(土)～3月24日(月)※詳しくはHPで確認を



▲展覧会特設ページ



© 2010『桜田門外ノ変』製作委員会

編集後記

曲亭馬琴、十返舎一九、喜多川歌麿、葛飾北斎、東洲斎写楽、etc. 蔦屋重三郎は、歴史の授業でも習う著名な作家を数多く見だし、世に送り出しました。当時の出版は、版元が企画から販売までを行い、作品のプロデュースをしていましたから、江戸のメディア王と言わしめるのも納得。今後ドラマでどのように描かれていくのか楽しみです。(小山)

本紙の情報は変更となる場合があります。最新の情報は区のHPなどや問合せ先へご確認ください。